

大分県

めん が ひら

免ヶ平古墳
出土品の
保存修理

重要
文化財

重要文化財大分県免ヶ平古墳出土品（平成26年8月21日指定）は、現在の状態を保存し、後世に大切に伝えていくため、平成27年度より令和5年度まで9年間におよび保存修理事業を行ってきました。その成果を広く県民の方々に御紹介いたします。



宇佐風土記の丘

大分県立歴史博物館

OITA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY



免ヶ平古墳上空から宇佐平野・周防灘を望む（写真：宇佐市教育委員会提供）

宇佐風土記の丘は、国指定史跡「川部・高森古墳群」を含む約19万㎡を史跡公園として整備したもので、3世紀後半の赤塚古墳から6世紀中頃の鶴見古墳まで、6基の前方後円墳や、これらの古墳の周囲に100基をこえる墳墓が存在します。これらの古墳群は古墳時代を通じ、宇佐の地を支配した首長系譜にある前方後円墳と、それぞれの首長に繋がる一族の墳墓群であると考えられています。中でも、鶴見古墳を除く前方後円墳は駅館川東岸の高台や縁辺に造営されており、宇佐平野を見下ろす位置であるとともに、宇佐平野に住む人々からしてみれば、首長墓として仰ぎ見る絶好の立地環境にあります。



免ヶ平古墳竪穴式石室（右）・箱式石棺（左）

免ヶ平古墳

免ヶ平古墳は赤塚古墳に次ぐ首長系譜にある古墳だと考えられています。4世紀前半の築造と推定されている免ヶ平古墳は、全長約50mの前方後円墳であったと推測され、墳丘の周りには空濠もみられます。

後円部墳頂では竪穴式石室と箱式石棺からなる主体部が確認されていますが、全長5mの竪穴式石室には割竹形木棺が納められ、副葬品として、船載斜縁二神二獣鏡・仿製三角縁三神三獣鏡や硬玉製勾玉をはじめとした玉類や刀剣をはじめとした鉄器類などが出土しています。また、後円部南寄りに確認された箱式石棺からは、若い女性人骨をはじめ、船載斜縁二神二獣鏡・硬玉製勾玉・碧玉製管玉・石釧・刀子などが出土しています。

これらの免ヶ平古墳出土品は、平成26年に国指定重要文化財に指定され、その価値が広く認められることになりました。



免ヶ平古墳竪穴式石室出土品



免ヶ平古墳箱式石棺



免ヶ平古墳箱式石棺出土品

1 保存修理

出土品の中には数多くの鉄器がみられます。鉄器の処理は、表面のサビや不要な付着物をX線写真などで確認しながら、手作業で除去します。その後、脱塩処理、樹脂含浸、補修・復元・補彩を行います。

今回の保存修理において、鉄器のサビの表面に繊維痕が確認できる資料が複数例確認できたため、これらについては、繊維痕を失わないように慎重にクリーニングを行いました。



刀子の繊維痕

鉄器処理の諸工程



1 修理前記録

修理前の状態を写真撮影等で記録します。



5 樹脂含浸

遺物の補強及び防サビ効果を向上させるため、樹脂を含浸させます。



2 X線透過撮影

物体を透過するX線の能力を利用し、全体がサビで覆われ、形状がよく分からなかった鉄器の内部構造を調べます。



6 接合・樹脂充填

接合面が明らかなものは接合し、弱い部分や失われた部分を樹脂で補強します。



3 クリーニング

鉄器表面の不要な付着物やサビをX線写真や顕微鏡で確認しながら、手作業で慎重に除去します。



7 補彩

補強した樹脂の表面に絵の具で本来の色に近い色を付けます。



4 脱塩処理

サビのもととなる塩分を除去するため、脱塩性にすぐれた溶液に浸して金属内部の塩分濃度が低くなるまで、溶液を交換していきます。



8 修理後記録

処理後の状況を写真撮影等で記録に残します。

保存修理の諸例

やりがんな
鉈

棒状鉄器

No.49-A

No.48-A

No.49-B

No.48-B

修理前

No.48-Aは報告書第19図49、
No.48-Bは報告書第19図50、
No.49-AとNo.49-Bは
報告書第19図51に対応
〔研究紀要〕Vol.3
大分県立宇佐風土記の丘
歴史民俗資料館1986参照

接合関係を再検討!!

鉈

No.48-B

No.48-A + No.49-B

No.49-A

接合 d

(器種不明)

修理後

刀子

修理前

除去したサビ

X線写真 (処理前)

修理後

樹脂を充填して補強

仿製三角縁三神三獣鏡

修理前

修理後

2 保存箱の製作

保存修理した重要文化財大分県免ヶ平古墳出土品（銅鏡3点、鉄製品48点、石釧5点、硬玉製勾玉12点、碧玉製管玉7点、ガラス小玉14点）の保存箱を製作しました。保存箱は桐材を使用し、保存箱の中にはシリコン製の安定台座を据え付けています。安定台座は取り外して、展示の際に使用することもできます。ここでは、製作例の一部を紹介します。

舶載斜縁二神二獣鏡の保存箱



舶載斜縁二神二獣鏡（竪穴式石室出土）



シリコン製安定台座



シリコン製安定台座を保存箱に据え付ける



収納状態



蓋をした収納状態

箱式石棺出土品の保存箱



収納状態（舶載斜縁二神二獣鏡を除く）

仿製三角縁三神三獸鏡の保存箱



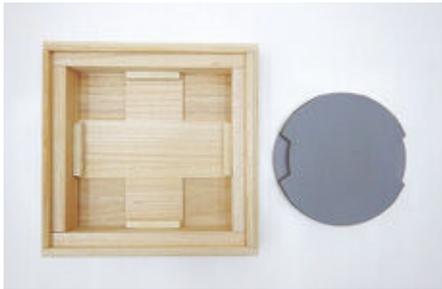
シリコン製安定台座に据えた状態



シリコン製安定台座①



シリコン製安定台座②



保存箱とシリコン製安定台座



シリコン製安定台座を保存箱に据え付ける



収納状態

鉄製刀子の保存箱



シリコン製安定台座

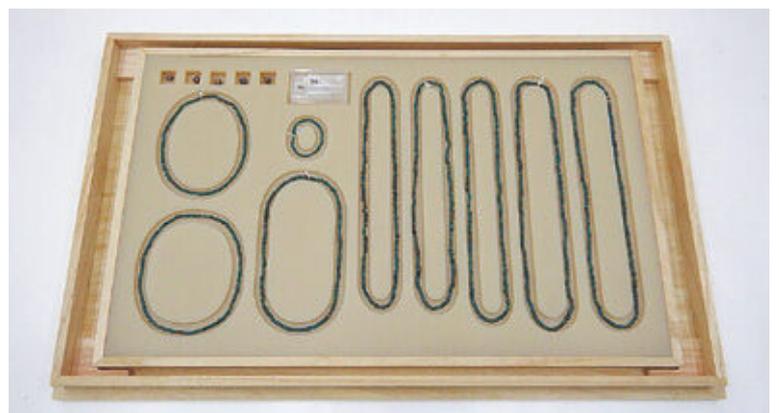


収納状態

玉類の保存箱



勾玉・管玉の収納状態



ガラス玉の収納状態

3 展示と保管

保存修理した重要文化財大分県免ヶ平古墳出土品は、温度と湿度等の管理が行われている収蔵庫に大切に保管されています。そのうちの一部は展示替えを行いながら、平常展の中で公開・活用を行っています。



免ヶ平古墳出土品の展示風景

重要文化財大分県免ヶ平古墳出土品一覧表

【竪穴式石室】

No.	遺物種類	名 称	No.	遺物種類	名 称	No.	遺物種類	名 称	No.	遺物種類	名 称
1	神獸鏡	仿製三角縁二神三獸鏡	22	鉄製品	刀子	43	鉄製品	鎌	64	石製品	管玉
2	神獸鏡	舶載斜縁二神二獸鏡	23	鉄製品	刀子	44	鉄製品	鎌	65	石製品	管玉
3	鉄製品	大刀	24	鉄製品	刀子	45	鉄製品	鋤先	66	石製品	管玉
4	鉄製品	剣・槍	25	鉄製品	刀子	46	鉄製品	斧	67	石製品	管玉
5	鉄製品	剣・槍	26	鉄製品	刀子	47	鉄製品	斧	68	石製品	管玉(連)
6	鉄製品	剣・槍	27	鉄製品	刀子	48	鉄製品	鉈	69	ガラス	小玉
7	鉄製品	剣・槍	28	鉄製品	刀子	49	鉄製品	棒状鉄器	70	ガラス	小玉
8	鉄製品	剣・槍	29	鉄製品	刀子	50	石製品	石釧	71	ガラス	小玉
9	鉄製品	剣・槍	30	鉄製品	刀子	51	石製品	石釧	72	ガラス	小玉
10	鉄製品	剣・槍	31	鉄製品	刀子	52	石製品	石釧	73	ガラス	小玉
11	鉄製品	剣・槍	32	鉄製品	刀子	53	石製品	勾玉	74	ガラス	小玉(連)
12	鉄製品	剣・槍	33	鉄製品	刀子	54	石製品	勾玉	75	ガラス	小玉(連)
13	鉄製品	刀子	34	鉄製品	刀子	55	石製品	勾玉	76	ガラス	小玉(連)
14	鉄製品	刀子	35	鉄製品	刀子	56	石製品	勾玉	77	ガラス	小玉(連)
15	鉄製品	刀子	36	鉄製品	刀子	57	石製品	勾玉	78	ガラス	小玉(連)
16	鉄製品	刀子	37	鉄製品	刀子	58	石製品	勾玉	79	ガラス	小玉(連)
17	鉄製品	刀子	38	鉄製品	刀子	59	石製品	勾玉	80	ガラス	小玉(連)
18	鉄製品	刀子	39	鉄製品	刀子	60	石製品	勾玉	81	ガラス	小玉(連)
19	鉄製品	刀子	40	鉄製品	刀子	61	石製品	勾玉	82	ガラス	小玉(連)
20	鉄製品	刀子	41	鉄製品	刀子	62	石製品	勾玉			
21	鉄製品	刀子	42	鉄製品	鎌	63	石製品	管玉			

【箱式石棺】

No.	遺物種類	名 称
83	神獸鏡	舶載斜縁二神二獸鏡
84	鉄製品	刀子
85	石製品	石釧
86	石製品	石釧
87	石製品	勾玉
88	石製品	勾玉
89	石製品	管玉(連)



宇佐風土記の丘
大分県立歴史博物館
 OITA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

〒872-0101 大分県宇佐市大字高森字京塚
<https://www.pref.oita.jp/site/rekishihakubutsukan/> E-mail a31702@pref.oita.lg.jp

TEL.0978-37-2100 FAX.0978-37-2101

最新の情報はホームページ、Facebook、Instagramをチェック!



ホームページ



Facebook



Instagram



バーチャルミュージアム